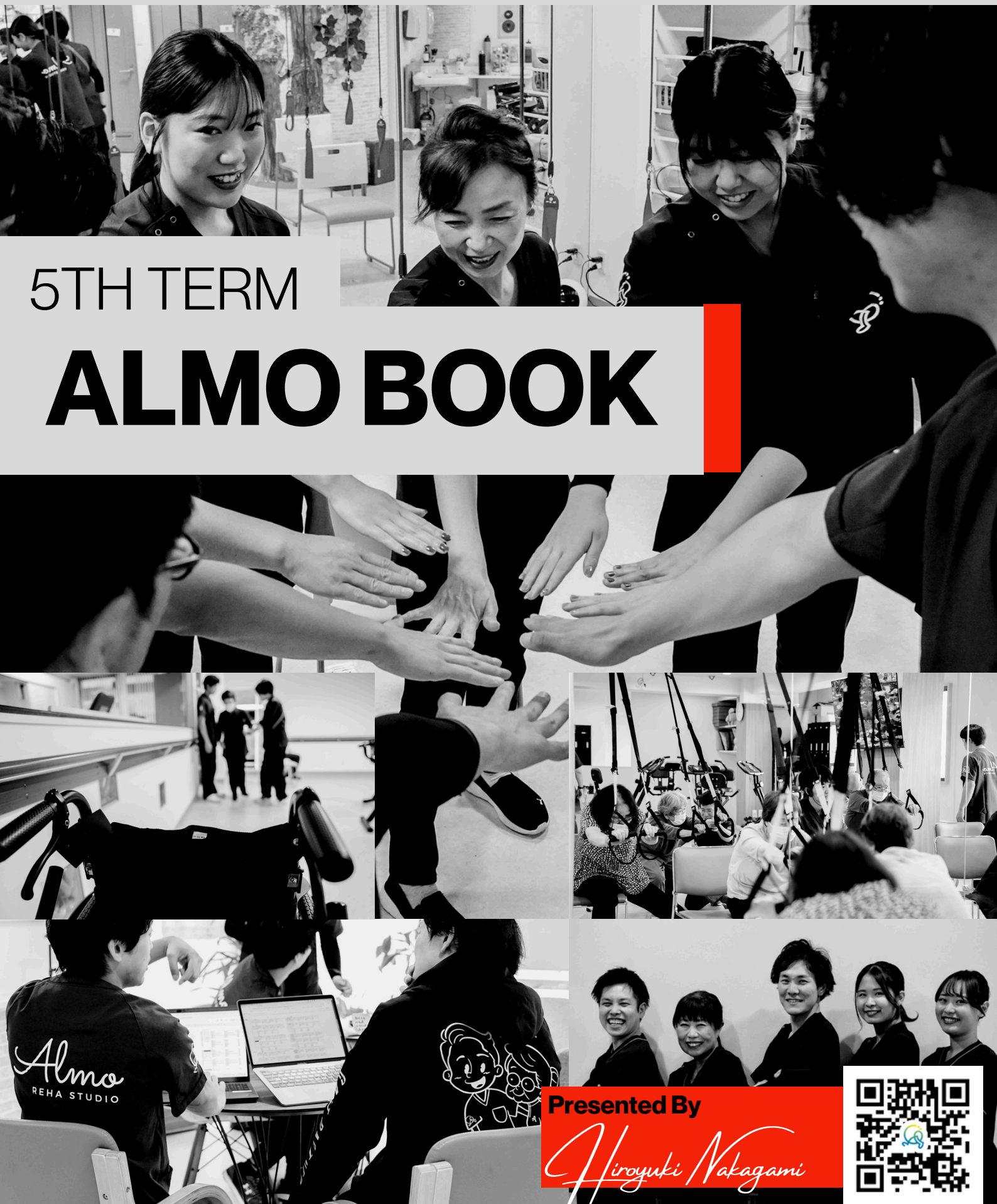


5TH TERM

ALMO BOOK



Presented By

Hiroyuki Nakagami

Content

01 会社説明

company information

02 代表の想い

Representative's thoughts

03 会社が目指す方向性

Purpose & MVV

04 Almo Islandとは？

About Almo

05 感動挑戦

Impressive challenge

06 10ヶ年計画

future



Walong



Walong

COMPANY OVERVIEW

会社概要

- 2021.3 ● 会社設立：株式会社Walong
- 2022.3 ● デイサービスアルモ（中津店）オープン
- 2023.5 ● リハスタジオアルモ（都島店）オープン
- 2025.2 ● アルモ訪問看護ステーションオープン
- 2026.3 ● おにぎり屋オープン（仮）
～ アルモ福島店オープン予定



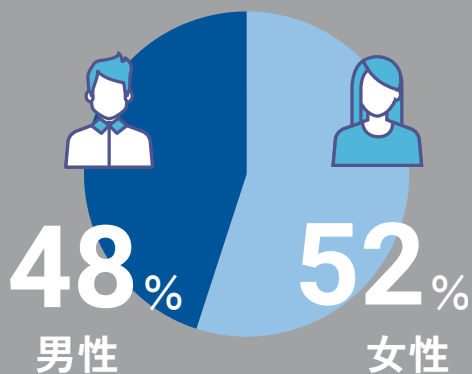


Walong

IN NUMBERS

数字でみる
アルモ

社員の 男女比



スタッフ数

28 人

社員：12名
パート：16名

平均残業時間



平均年齢

29 歳

ドライバー数 ※パート除く

9 名

資格割合

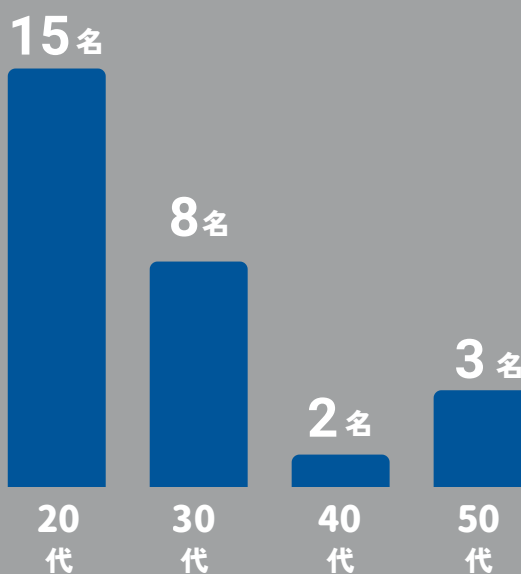
PT/OT 17 名

看護師 4 名

介護士 4 名

その他 3 名

年齢構成



THE ORIGIN OF YOUR NAME

名前の由来

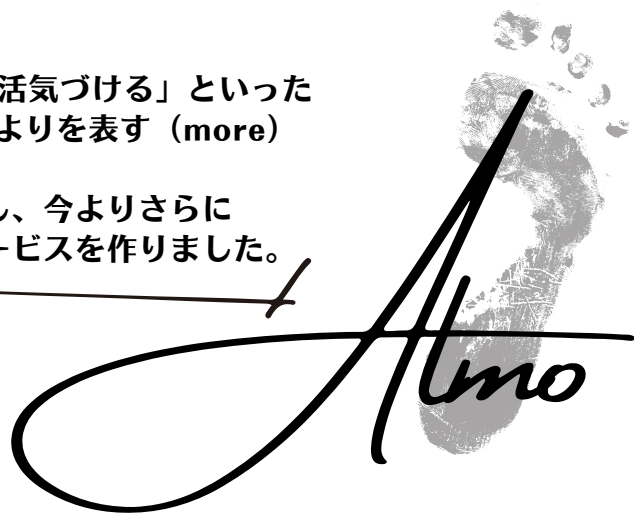


Walong とは？

歩く『Walk』と伴走する『along』、そして輪（繋がり）『Wa』を大事にしながら生涯通して長く関わる『long』を掛け合わせた造語になります。事業を通して関わる方々の『心身機能の改善』及び『笑顔の種まき』を実践していきます！

Almo とは？

イタリア語で「生命の糧」「恵みをもたらす・活気づける」といった意味を持ち、また歩く（walk）と、もっと・よりを表す（more）を掛け合わせた言葉（al + mo）になります。この場所でみんなが活気づき元気を生み出し、今よりさらに一歩踏み出せるための場づくりとしてデイサービスを作りました。



LOGO CONCEPT

ロゴの意味



ロゴに込めた思い！

『笑顔』の象徴と『歩み続ける』ためのデザインを意識しました。そして2つの丸が寄り添い、お互いに支え合うという意味をもたせています。カラーも主に3種類（イエロー：希望、楽しい、知識、ターコイズ：自由、柔軟性、拡大、ブルー：誠実、受容、自己表現）用いてあえてグラデーションにし、いろんな色（個性）が混ざり合い、それらが一筆書きで繋がることでひとつのチームとして表現することをイメージしました。

代表の想い！

2021年に会社を始めてもう少しで5年目に入ろうとしています。

開業当初から思い描いてた『したい・やりたいを叶える場所作り』！ここ数年はこれができるかを振り返る毎日だった気がする。この方にとって笑顔になれる瞬間っていつなんだろう？何をしてる時なんだろう？それを考え、作っていくことがいつしか自分の使命になっていた。

時は遡り、なぜ自分が起業をしたのか？その原点は大事な人を亡くしたことがきっかけだった。本当に望んだ結果だったのか？何か自分にできることはなかったのか？理学療法士になった理由は本当にそれだったのか？いろんな自問自答や葛藤があった。

そう思った時、自分がやりたいことを全力でやることに決心がついた！自分になりたかった理学療法士に、そして自分が作りたかった場所やチームを、ただ望むのではなく自分で作ることを決意した。

そう思って作ったみんなが行きたくなるデイサービス、歩けるようになったその先の楽しみの数々、そして外に出れない人たちを救う訪問看護、すべてが目の前の人の笑顔を作るため！

今は亡き大事な人はこんな場所だったら満足してくれるだろうか？もしここにいてくれてたら笑顔になっているだろうか？あの時とは違った一歩を踏み出してくれただろうか？

まだまだ自分1人ではたいそれたことはできないけど、自分達の関わりがその方の人生のひとつの選択肢になってくれてたら嬉しく思うし、仲間達とだったらそれが叶えられると本気で思ってる。だからこそ限界値を決めずに、これからもいろんなことに挑戦していく！

すべては関わるみんなの笑顔を繋げるために！

2025.3.16

株式会社 Walong
代表取締役 中上博之



PURPOSE

経営理念

歩むを齎して
笑顔繋げる！



MISSION

果たすべき使命

アルモが関わる方々に提供していく使命がMissionです。

『したい・やりたい』を
叶える場所作り！

VISION

実現する未来

アルモが実現する未来がVisionです。
Missionを果たして、3つのVisionを実現させます！

○ for Society ～社会に対して～

Almo Islandの実現

○ for Client ～ご利用者に対して～

したいを見つけ、できたを増やす！

○ for Staff ～スタッフに対して～

なりたい自分に制限をかけず自分や家族を幸せにする！

VALUE

共通の姿勢・価値観

アルモが大切にしている共通の姿勢や価値観がValueです。
Visionの実現に向かって、私たちはValueを大事にしながら行動します。

1. 明日に繋がる「今」を作る
2. 身配り・気配り・心配り
3. 限界値をあげていこう！
4. ちゃんと“み”る
5. コミュニケーションをクイらない

Almo Islandとは？

事業展開するエリアでデイサービスだけでなく訪問看護や居宅支援事業所、人が集まるコミュニティスペースや介護予防、小児分野、就労支援など多岐にわたる事業を広げること！そしてそれらをそれぞれに地域の課題に応じて解決していくための事業拡大をすること！



Walong

経営理念

歩むを徹して
笑顔を楽しめる

経営理念

purpose

"Connecting smiles through
unwavering walking."

人にとって「歩く」という行為は、ただ移動するといった側面だけでなく、自分がやりたいときに、自分の意思(足)で行動できるからこそ、達成感や満足感、そして幸福感を感じることができる。つまり「自己主体感」を生み出す手段になりうる。そのため歩く機能の向上はQOL向上に大きく寄与すると考える

人生を「歩む」ということで、これまで「過去」をどのように歩んできて、その積み重ねの「今」がどんな状態で、そしてこれからの「未来」をどうしていくかが、その人の生きた証になる。そして、誰かと想いを共有し、周りの支えを受けながら、一緒に歩み続けることでより遠くへ、そしてより高いところまで行くこともできる。

それぞれの目標に対して真剣にかつ丁寧に、関わる人が専門性をもって今ある最大限の力を出し切り、目の前のことに對して確固たる決意をもって向き合い続ける！

歩むを徹して 笑顔を繋げる！

内から湧き出る素直な今の感情をそのまま表現したかたち。その中でも「笑顔の質 (面白い < 楽しい < できた・嬉しい)」にこだわりの、そのための可能性を諦めない、そんな場所作りをみんなで作っていき！

ひとつひとつの笑顔にもそれぞれ意味があり、それらがどこかで関連性をもって繋がっていく。そしてそこから生まれたものは自分だけでなく、周りのみんなにも自然と広がっていく、その繋がりがまた新たな楽しみ・幸せに変わっていく。

Almo Islandの実現に向けて

介護保険制度が始まって25年になりました。介護報酬がどんどん減少している中、株式会社Walongが運営するメイン事業のデイサービスも、ある意味で大きな分岐点に立っています。去年の介護報酬改定では、主に訪問介護に大きな変更が入りました。また、コロナ融資に伴う返済開始で、例年にないぐらいの倒産や撤退（2024年の介護保険事業の倒産件数が過去最高となりました）する事業所がありました。しかし、人口動態としては高齢化社会が進んでおり、2040年には高齢化率として65歳以上の高齢者数がピークを迎えます。高齢化が進むと利用者は増え続ける...実はそれはあくまでも短絡的な考えでしかなく、同時にそのサービスを受けるための財源（社会保障費）が膨らみ続けているのも事実です。国としては総合事業（デイサービスのような国の公的サービスを使わない住民主体の自助的なサービス）などを通じて、社会保障費の削減が命題となってきています。そして、その影響を受けているのがまさに上記で挙げた介護報酬の減算です。そして今後、これが上がる保障はどこにもなく（むしろ下がる可能性の方が高く）、同時に高齢者側の自己負担額も1割から2〜3割と増える可能性も出てきています。そうなった時に介護保険サービスの中でニーズとして必要なサービスは何なのか？訪問看護や介護に比べ（これらは在宅サービスで必要性が高いもの）、通所のような通いのサービス（ましてお風呂などがない施設は特に）は、第一に優先度が下がる事業となっています。そういった未来が来たときに真っ先に白羽の矢がたつのはデイサービス事業で、今後の経営においては非常に厳しい戦いが来ることは容易に想像ができます。

では、弊社としてもこの事業を撤退するのか？本当に未来のない業界なのか？僕は決してそうは思いません。そして当然ながら、今の、そしてこれからの現状を指を咥えながら、ただその脅威に怯えることもしません。なぜアルモが運動の質にこだわり続け、沢山の療法士などの専門職を雇用し、スタッフたちの育成に力を入れているのか？そしてデイサービスであれだけ雰囲気の良いさにこだわった施設を目指しているのか？なぜ大阪No1を目指しているのか？その理由が、このサービスの必要性はなくならず、絶対に将来的にも必要だからです。どれだけ高齢者が減っていこうが、どれだけサービス利用者の負担が増えようが、本気で結果を出している施設は必ず選ばれます。そして今のスタッフたちを見てると、本気でそれを叶えられると僕自身は思っています。まずはこの数年で今のアルモをもっとブラッシュアップして、大阪で一番有名かつ介護度改善率が高く、そして行きたくなるデイサービスにしていけることが目標で、10年後には10店舗（大阪市内に留まらず）増やすことを目指します。

しかし、デイサービスもどこかで限界があります（関わり方という意味で）。施設運営をして丸3年、同時に沢山感じた関わりの深さ（今のやり方では関わりきれない在宅領域やサービス内容）、これを改善するためにもデイサービスを中心とした【入口と出口】をもっと広げることが、その地域における自分たちの会社が存在する意義だと思っています。

入口としての介護予防や地域コミュニティ、そして出口としての在宅分野（訪問サービスや居宅事業所）や施設運営、色々な人が関わる多世代交流スペースの構築や新たな雇用を作り出す就労支援など、これらを整えていくことがアルモが目指す『まち支え』で、これを色々な地域で展開していくのが大きな目標です。そのためには当然ながら自分たちも常に成長しながら、やるからにはその広がりを楽しむ必要があると思っています。だからこそその大航海であり、そういった自分たちが関わる地域や場所を航海の末にさらに広げることが【**アルモアイランド構想**】なのです。そして、当然ながらこの航海には仲間がつきもの！僕1人では到底叶えることはできないし、絶対どこかで挫折します。そして、僕自身まだまだできないことが多すぎます。だからみんなの助けが必要なのです。

アルモは開業当初たった4人（自分も含めた）でスタートしましたが、今では創業メンバーが入れ替わり、その数も5倍以上に増えました。けどここ数年は『**仲間の大事さ**』、そして本当の意味での『**仲間になることの難しさ**』も嫌というほど経験しました。言われのない態度や言葉、いくら話しても噛み合わない価値観、どこかですれ違うお互いの葛藤、当たり前だけど生きてきた環境や育った経緯、経験してきたことが違えばそこでの摩擦は生じるものです。だからこそその価値観共有を大事にしたけど、結局これは対話でしか分かり合えず、少しの会話、表面上の言葉だけでも決して交わることはできません。だからこそその常日頃からのコミュニケーションの量と質が大事で、ちょっとしたことの声掛け、その際に相手を思いやる気遣いや配慮をより意識するためにも“**コミュニケーションをケチらない**”こと、**ちゃんと相手を“み”る**を行動指針にも据えました。これはこの先もずっとみんなの中にも刻んで欲しい内容です。もちろん嫌なことだけでなく、仲間がいることでたくさんのできたことや笑顔が繋がったのも事実（むしろこっちの方が沢山）で、本当にみんなには助けてもらうことばかりでした。だからこそ、会社としても守りたいものは『**スタッフのみんな**』なのです！アルモを選んだみんながいつでも笑っていられるように、そしてこの先関わる人たちにその笑顔を紡いでいけるように。**配慮は最大限に、だけど遠慮はしない**、本当の意味での仲間となれることを目指していきましょう。

「世はまさに大高齢時代」に突入した今、アルモが挑むべき冒険は、高齢化社会の波を乗り越え、介護報酬の変動に直面しながらも、常にクオリティを高め続けることです。だからこそ、常に成長し続けながら、昨日の自分よりさらに上にいくために、限界値を超えていかないとはいけません。自分たちの事業は高齢者や多くの生活に困る方々を支える航海であり、この先も多様なニーズに応えることが求められます。そしてこの航海にはときに大きな試練や困難が待ち受けています。その時に一緒に乗り越える仲間との「対話」を通じて人を見ること、変化を望み思考を止めず成長を楽しむこと、そしてあらゆる可能性を模索し行動し続けることが**アルモアイランド**を叶えることに繋がります。

そのためにも自分たちが1番の体現者として、【**歩むを徹して笑顔を繋げる**】の理念が、私たちの冒険の基盤となるのです。そして私たちが残すべきものとして、高齢者一人ひとりに寄り添い、心から支えることで作られた笑顔や感謝の言葉が、私たちの宝物であり、未来への希望なのです。これからの楽しい未来に向けて、共に伴走しながら、是非みんなで歩いていきましょう！

1. 明日に繋がる「今」を作る

今その時の一瞬一瞬を大事にしながら、自分ができる最大限の力を発揮する！
過去を振り返ったときに起こった事象は変わらずとも、過去の選択の意味は大きく変えられる。
そのためにも今そして未来をどういった目的で過ごすかが、それぞれの生きた証に繋がることを意識し、今という時間を全力で紡いでいく！

2. 目配り・気配り・心配り

自分のひとつひとつの決断や行動にしっかり意味と責任をもつ！そのためにも自分軸で考えるのではなく常に『思いやり』の姿勢をもちながら、相手が何を欲しているのか？どうすれば相手が助かるのか？に常に意識を向けながら（目配り）、相手の思いや行動にアンテナを張り（気配り）、少しでも相手のためになること（心配り）を意識した行動や態度を心がけていきます！

3. 限界値をあげていこう！

人はどうしても自分でできる限界値を決めてしまうもの！
ここまでしかできない、もうしんどい...そうなった時に、改めて一呼吸おいてみる。
今の自分の選択や決断に本当に後悔がなかったのか？他の方法はなかったのか？
それらを振り返った時に、もう少しだけ頑張れる原動力をもつことが大事で、限界値をもう一段階上げることで『できた！』の可能性を生み出します。

4. ちゃんと“み”る

我々は専門性をもって、目の前の方々の隠れたニーズや本当の訴えを読み解きながら関わることを意識します。そのためにも『みる』という言葉の中でも、いろんな側面からの『みる：視・観・察・診・看』を大事にしながら、時には専門職として、時には人として、時には家族に近い関係性で捉えた時に、今の自分達ができる最大限の関わりをもって接していくことを意識し続けます。

5. コミュニケーションをケチらない

価値観を共有することほど難しいものはない！育った環境、出会った人が違えば、持ってる価値観なんて違って当然！だからこそ相手を知るには『対話』ということが必要不可欠になる。察することはあくまでも自分軸の考えで、本当の意味での共有や理解は対話でしか知ることができない。そのためにも配慮はしても遠慮をせず、言いたいことはしっかり伝える、そのためにもコミュニケーションを決してケチりません。

1. 主体性

"過去"と"他人"は変えられない。
変えられるのは、"今"と"未来"、そして
"自分"ということを忘れず、常に「自分な
ら」と考え、行動します。

2. 専門性

知識と技術をフルに活用し、自分達にしかで
きないサービスを提供します。そして、やっ
たことに責任をもち、慢心せず常に自分達の
行いを振り返り、日々進化させていきます。

3. 不撓性

どれだけの困難が立ちまわってもできない
理由を探さず、勝手に限界値を決めない！
できるための可能性を探求し続け、できない
というネガティブな言動をしません。

4. 人間性

相手を思いやり、何ができるかを常に考え、
周りをみながら行動します。会社内外を問わ
ず、すべての人に好印象を抱いていただけ
るような、挨拶・身だしなみ・言葉づかい・ふ
るまいに誇りを持ちます。

5. 創造性

これにはこうすると、決まった答えがないか
らこそ、その時々で最善だと思うことを導き
出すための思考をやめません。また当たり前
を疑う視点を持ち、発想を豊かにしながら、
相手の期待値を超える努力をします。

6. 喜悦性

今の現状をとにかく楽しむ！物事に対して前
向きにワクワクしながら笑顔で取り組むこと
が結果的に周りの人を幸せにすることにつな
がることを忘れません。

7. 先見性

社会情勢が変化していく中で、世の中の流れ
を見据え、次の一手を会社全体で考え、自ら
発言や行動で実践していきます。そのために
世の中の情報をより多くインプットし、早く
アウトプットすることを意識します。

8. 協調性

Walongのスタッフであることに誇りをも
ち、仲間や関わる人たちのニーズを満たすよ
う、チームワークとラテラルサービスを実践
する職場環境を築きながら、期待以上の成果
を生み出していきます。

9. 革新性

固定概念にとらわれず、新しいことへの変化
を恐れずに、今までにない形を模索し、どう
すれば実現可能になるかをチャレンジするこ
とを諦めません。

IMPRESSIVE CHALLENGE

— 感動挑戦 —

2024~
2025

ALMO TRIP



ALMO CAFE



DISCO



SPORTS



WALKING



2025 ALMO PLAN (1)

アルモメソッドの構築

アルモが今後取り組むべき運動の質の向上。そのためには全スタッフ共通の言語・考え方ができるアルモメソッド（運動理論）の確立が必須となる。今年はその基盤作りに注力する年にしていく。

デイ新店舗 + 訪問看護事業の拡大！

福島区・旭区あたりでのデイサービスのドミナント拡大を計画中。デイサービスとの親和性を強めながら同時に訪問部門の強化に努めてアルモブランディングをより強めていく。

新規事業参入へのチャレンジ

アルモのブランディング構築に向けて、新規事業（1日デイや介護予防、おにぎり事業等）への参入を目指し療法士のキャリア拡充及び収入の柱を増やす活動を進めていく！

2025 ALMO PLAN (2)

人事評価制度・ルールブックで見える化

それぞれのスタッフ・職種に向けたキャリアアップを組み込んだラダー制度の構築と、客観的評価に基づく賞与査定なども組み込み頑張るスタッフの応援制度、そしてそれらをまとめたルールブックを作っていく。

アルモブランディングに向けたSNS強化

YouTubeチャンネルの強化と各種SNS運用を進め、それに合わせたホームページ構築も実施。
またスタッフの養成所としての療法士学生の積極受け入れなども検討していく。

社員旅行を実施！

定期のイベントとは別で社員旅行を計画中！
スタッフの家族なども参加したプランも考慮し、
福利厚生サービスの充実を図っていく。

数年後の未来（仮）

	3年後	5年後	10年後
デイサービス	市内5店舗 1日デイ1店舗 市外進出	10店舗 府外進出	デイ×〇〇 施設型
訪問看護	サテライト 神戸進出	2～3店舗	地域における 在宅看護の シェア獲得
居宅	1店舗	社内ケアマネ 制度確立	3店舗
予防	予防デイ検討 健康経営	総合事業 取り組み	行政委託 自費分野
スタッフ	50名	100名	500名
年商	5億	10億	100億



Almo

 Walong

歩むを徹して、笑顔を手繋ぐ。
ここでも、やりたかったこと
できなかったこと、事に挑戦し
やりがいや生きがいを感じ、
人生の可能性や、希望を広げよう
一人で歩むより、みんなと一緒に
歩んでいく共に伴走する。
Almoに、希望の光り。
ここから笑顔に繋がる第一歩。

理学療法士の一步
Physical Therapist 裏側密着

